Rotary
District 2710

ガバナー月信
2021年6月号
vol.12

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

GOVERNOR'S MONTHLYLETTER

ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021 HOFU

Contents

●ガバナー挨拶 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P02
●国際ロータリー第2710地区ガバナー杯
ロータリークラブ親善野球大会について ・・ P03
●2021学年度新規米山奨学生・
カウンセラーオリエンテーション報告 ・・・ P04
●地区研修・協議会もバーチャルで開催!! ・・ P05
●特別コラム ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P06
●新会員紹介／出席率・・・・・・・・・・・・・・・・・ P07
●地区大会PR／編集後記 ・・・・・・・・・・・・・・ P08

山あれば山を観る

国際ロータリー第2710地区
2020-21年度ガバナー　脇　正典

「山あれば山を観る　雨の日は雨を聴く　春夏秋冬
　　あしたもよろし　ゆうべもよろし」

山頭火の句です。行乞行脚の果てに辿り着いた心境と思われます。

今年度はコロナ禍のため、会長さんをはじめクラブの皆さんには思い通りにならなかったことが多く、不完全燃焼の1年であったかもしれません。思い通りにならなかったことを嘆くのではなく、現状を肯定的に捉えることが必要と思われます。山頭火の境地にはなれませんが、次を目指してしっかり足場を固めることが大切です。

地区の様々な行事も大半は中止になりましたがお陰様で地区大会は日程を変更し、録画で実施できました。皆様のご協力・ご支援に感謝いたします。

残念なのは大懇親会を実施できなかったことです。「楽しくなくてはロータリーではない」をスローガンに、防府ロータリークラブが総力をあげて懇親会を準備していただけに肩透かしをくった感じです。大抽選会で少しでもその雰囲気を味わっていただけましたでしょうか。

今月はロータリー親睦活動月間です。各クラブでは年度はじめに親睦として家族会・クリスマス会・花見や旅行等を計画されていたかもしれませんが、やむなく中止されたことでしょう。一生懸命に計画し、実施したことでの達成感を特に新会員が味わえなかったことは残念です。次年度に期待したいと思います。主体的に計画し実行した達成感が一番の楽しさだと思います。

私がロータリーへ入って一番楽しかった思い出は、クラブの親睦委員長の時です。毎月委員の家庭を回って炉辺会合をしたことです。各家庭の特色を活かした家族のおもてなしを受けました。八百屋さんは張り切ってマツタケを出していただきました。その後、クラブの家族会では時の会長さんがマツタケを提供することになり、ご迷惑をおかけしました。牛乳屋さんでは牛乳で乾杯をし、クラブの例会で十数年続きました。炉辺会合の成果で委員会の団結力が高まりました。親睦委員会のメイン事業は家族会で、富海の海岸で行いました。三田尻港から会員所有の３隻の大型モーターボートに分乗し富海まで行きました。途中でツボ網を見学し、獲れた魚を海辺で料理して頂き、参加者一同舌鼓をうちました。その後、子ども達のために砂に埋めた物を探す宝探しを行い大いに盛り上がりました。参加者で分配した魚をお土産に喜んで散会しました。36年のロータリー生活で一番の思い出です。

各家庭で持ち回る炉辺会合は、最近は奥様の協力が難しいとお聞きしています。家庭は難しいと思いますが、何等かの方法で炉辺会合をやって欲しいと思います。楽しいですよ。

私は今年度信条に「楽しくなくてはロータリーではない」を掲げました。懇親会でほろ酔い気分にひたりながら、会員同士が打ち解けて本音を語り合うことを目指していましたが、残念ながらコロナ禍で実施できませんでした。本当に心残りです。

山頭火に「ほろほろ酔うて木の葉ふる」という句があります。昭和4年に「層雲」に載せられたものです。前書きがあり、「広島県三次から庄原という静かな山の町を行乞し、そこから東城の方へ行く途中、雑木紅葉が降ってくる中をわたし一人で歩いた。造り酒屋の店先に腰かけて、コップ二つやったので、とてもよい気分となり、歩きながら出来た句である」山頭火は酒飲みであったので酒にまつわる句が多い。私もほろほろ酔い気分で懇親会をしたかったと思います。

月信の原稿の表題に山頭火の句を使用させてもらいました。以下の文献を参照させていただきました。

『山頭火全句集』　春陽堂出版　2013年
北影雄幸『山頭火秀句鑑賞事典』　勉誠出版　2014年
山頭火ふるさと館『生きる力』　春陽堂出版　2018年

国際ロータリー第2710地区ガバナー杯ロータリークラブ親善野球大会について

ガバナー杯ロータリークラブ親善野球大会実行委員会
実行委員長　山本　忠男

国際ロータリー第2710地区ガバナー杯ロータリークラブ親善野球大会は1995年（平成7年）に起こった阪神淡路大震災がきっかけで誕生した大会です。

当時、未曾有の災害のため、毎年、甲子園球場で行われていた「全国ロータリークラブ野球大会」が中止となりました。

当時、広島北RCの会長を務めておりましたが、同じ広島市から輩出された故・筒井數三ガバナーに、「せめて地区で大会を・・・・」と提案、故・筒井ガバナーも理解下さり、地区の承認を得て記念すべき筒井數三ガバナー記念杯が開かれました。

第１回の大会は準備期間も短かったことから５クラブの参加でしたが、旧・広島市民球場で開催されたこともあり、参加したクラブの会員は皆、子どもの頃にもどったように楽しんでおりました。

憧れの広島市民球場でプレー出来るということもあり、参加クラブは年々増えていき、前日に行う前夜祭は200名を超える会となり、懇親を深めることの出来る大変有意義な大会になったということで、2001-2002年度の地区大会で前年度の土肥ガバナーより「意義ある親睦賞」を大会のホストクラブを務めてきた当広島北ロータリークラブが受賞させていただきました。

ただ、ここ５年程はロータリークラブも会員数の減少や会員の高齢化などの問題により、野球同好会も活動休止となっているところもあるとお聞きしています。しかしながら、まだまだ野球の人気は高く、経験者も多いと思います。新規会員の獲得にも繋げていただき、この大会の「ロータリーの親睦を深めようではないか」という理念のもと魅力ある大会になれば幸いです。

また、昨年から猛威を奮っている新型コロナウイルス感染症のため、２回連続で開催を見送っていますが、来年度こそは開催したいと思います。そして、まだ大会に参加したことのないクラブにも是非参加をして頂きたいと思っています。

2021学年度新規米山奨学生・カウンセラーオリエンテーション報告

国際ロータリー第2710地区　2021-22年度
米山記念奨学会委員会　委員長　澤田　健規

4月11日午前11時よりホテルグランヴィア広島にて、2021学年度新規米山奨学生・カウンセラーオリエンテーションを開催いたしましたので、ご報告申し上げます。

出席者は新規米山奨学生20名全員、カウンセラー19名、指導教員14名、地区関係者はガバナー他12名、計65名でした。会場は感染予防対策を十分に行い、座席も1テーブルに1名として行いました。

まずは新規米山奨学生が全員出席してくれたことに感謝いたします。というのも昨年からのコロナ禍で、奨学生本人の意思決定だけではなく、在学中の学校のルールの確認、住んでいる自治体の状態、家族の状況等熟慮しなければならない中の出席となりました。1月の面接時にロータリー行事への出席義務についてお願いしましたが、今は、ご自身と大切な方を守ることが第一の時です。もしかしたら、奨学生にとってはロータリーが守るべき大切な一つになったのかも知れませんね。

オリエンテーションは一言で言えば入学式です。しかし、目的は出席者の立場によって異なります。

まず奨学生には「確約書」に署名し提出していただきます。

確約書前文に、「奨学生として選ばれたことを誇りとし、その義務と責任において、世話クラブのカウンセラーと常に連絡を密にして、国際理解と親善のために努めます。また、月1回以上世話クラブ例会に出席します。奨学金は世話クラブ例会に出席した際に受け取り、これを学業および研究・文化交流・地域活動への参加など有意義な活動に役立てます。」とあります。奨学生応募時から面接段階まで繰り返し伝えていることを確認し署名していただいています。

次にカウンセラーの皆様ですが、「日本のお父さんお母さん」の役割です。初めてのカウンセラーの方、ベテランカウンセラーの方。様々な方がいらっしゃいますが、奨学生にとってはたった一人のカウンセラーです。すでに面会し、会場に一緒に来られた方もいれば、当日会場で初めて対面された方もいらっしゃいます。奨学生が署名する確約書には、確約事項が細かく定められています。これが守れなければ奨学生としての資格を失うという厳しいものです。コロナ禍の状況においてカウンセラーの支えがより重要となっています。

続いて指導教員の先生方です。当地区では、オリエンテーション、終了式に奨学生とともに出席していただいております。指導教員の先生方は奨学生にとっては、最も近い存在で、学業はもちろんのこと日常生活においても大きな支えとなっています。そこで、先生方に米山記念奨学事業を理解していただくことが大切です。多くの学生たちがさまざまな奨学生制度を利用しています。米山記念奨学事業の目的や特色、そして、米山記念奨学生たちが担う役割などを理解していただき、よき協力者となっていただきます。

また、先生方には10月の米山月間をはじめ奨学生が世話クラブの例会などで卓話を行う場合や、ロータリーの行事へのご同行を推奨しています。指導教員の先生方からほかの先生へとロータリーの理解が広がり、学校がロータリーファミリーとしてまた、先生方もロータリアンとしてともに活動していただければ幸いです。

最後に、オリエンテーションで最も伝えておきたいことを復唱いたします。

「ロータリー米山記念奨学事業は、日本のロータリアンが作り育てた国際奉仕プログラムです。全国約9万人のロータリアン1人ひとりの寄付によって支えられています。」

奨学生たちは、このことを理解してくれています。世話クラブのロータリアンにはもちろんですが、全国のロータリアンにも感謝の気持ちを込めて挨拶をしてくれています。

今後とも、皆様のご支援をお願い申し上げます。

地区研修・協議会もバーチャルで開催!!

国際ロータリー第2710地区
ガバナーエレクト　杉川　聡

ガバナーエレクトの杉川です。2021年4月25日（日）にRI第2710地区では「地区研修・協議会」をPETSに続きバーチャルで開催させて頂きました。参加された皆様方には、バーチャルによる約2時間の研修・協議会となり、聴講して頂くのに精神的にも肉体的にも大きなご負担をして頂き、本当にお疲れ様でございました。ご協力に感謝致します。

地区研修・協議会 開催当日

地区研修・協議会は、ガバナー、次年度地区研修リーダーからの挨拶に続き、各委員長から、2021 - 22年度の基本方針を発表して頂きました。私もですが、各委員長も動画撮影は殆ど初めてです。基本方針を説明するのに、何度も言い間違えNGの連発。目線が下に行ってしまいNGの連発。本当に苦労して撮影をさせて頂きました。例年ですと、ガバナーエレクト挨拶以降は、各委員会に分かれて分科会形式となり、ご自分の担当される委員会以外の内容を聴講することは出来ません。今回は、各委員会約15分とコンパクトに纏めさせて頂きましたが、全ての委員会の基本方針等

委員会報告 事前録画風景

ウェビナー画面

を視聴して頂く事が出来ましたので、2021 - 22年度の運営に生かして頂ければ幸いです。

新型コロナウイルスの影響で、地区の研修等の行事が悉くWEB対応等へと変更となって行っています。この影響は、2021-22年度に入っても続いて行くかも知れません。しかし、私たちロータリーアンは、どのような環境下で有ろうとも、「世界を変える行動人」として、前だけを向きながら活動して行かなくてはなりません。コロナ禍を理由に奉仕活動が中止されたり、例会が開催されなかったりしましたが、コロナ禍でも出来るロータリー活動を皆さんで知恵を絞りながら実行して行きましょう。

RI会長エレクトのシェカール・メータ氏は「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために（Serve to Change Lives）」を会長テーマに掲げられ、先頭に立って奉仕活動を展開されて行きます。私も、「みんなのためになるかどうか。未来のためになるかどうか。～多様性を受け入れ、相互理解を深めよう!!～」と言うガバナー信条のもと、皆さんとともに前だけを向いて一年間突っ走って参ろうと思います。2021 - 22年度も宜しくお願い致します。

特別コラム

「がん予防について」ふたたび

国際ロータリー第2710地区
がん予防推進委員会委員
松尾　恵輔

この度、地区がん予防推進委員会より原稿依頼を頂きましたので、あらためてがん予防についてお話しようと思います。

昨年2月よりの新型コロナウイルス感染が拡がるなか、何気ない日常が貴重なものとあらためて実感するこの頃です。なかなか地区での講演活動はできませんが、この機会にロータリーの皆様に少しでも啓発できればと考えます。

元ガバナーの田原榮一先生は「がんは生活習慣病であり、がん予防は自己責任に基づく健康管理である」とこの運動の最初に提言されました。

その健康管理には魔法の杖はありません。皆さんも耳にたこができるほど聞かれた「がんを防ぐための新12か条」の順守です。これをどう考え、自分に取り入れ、守れるかどうかにかかっています。

WHOが先進国7カ国でのがん統計で年齢調整死亡率、年齢分布を同じように補正すると、他の先進国に比べ、日本は十数%もがん死亡が少ない値がでています。日本の医療制度が良いのか、新型コロナの様に日本人の生活の仕方がよいのか、がんのみでなく心血管疾患も含め、良い方向にあるのには間違いないでしょう。

さて、新12か条の内、第1条：たばこは吸わない。第2条：他人のたばこの煙を避ける。第3条：お酒はほどほどに。日本酒のみでなく、焼酎、ウイスキー、葡萄酒も。この三か条が自分でできるがん予防の一番効率のいい生活習慣病の改善方法と考えます。

私ども臨床医学をしていると色々な患者さんに巡り合います。その中で今回ご紹介する方はとっても素敵な親父さんでした。子供さんはおられず夫婦二人のみ。その方が59歳になられ、血尿で来院されました。痛みはない。尿に間違いなく多数の赤血球が認められました。泌尿器科に紹介し手術。右尿管がんの早期でした。それから4年経て、胃内視鏡で食道がんが発見、広島大学病院に紹介し手術。翌年、大学で喉頭癌を発見、放射線治療。67歳で大腸癌、食道再建後の胃に胃癌が次々と発症され手術。運良く治療ができました。その後16年間食事も食べられ、ヨーロッパ、インド、トルコ等世界旅行をご夫婦で楽しまれました。

この方は13歳の時、長崎の原爆二日後に入市、20歳から喫煙30-50本/日、飲酒3-5合/日と豪快な生活でした。勿論、喫煙は60歳で止められました。最終の手術の16年後に肺気腫にて84歳で亡くなられました。終末の時には「十分に生きた」と。そして奥さんに感謝の言葉を話され、息を引き取られました。私はこれぐらい覚悟の上での人生も見事と思いました。なかなか凡人の我々にはできることではありません。

この方の5臓器のがんの原因は長崎原爆二日後の入市、喫煙、アルコールの強い関わりが疑えます。特に喫煙での好発臓器は肺がん、食道・喉頭がんに加えて、膀胱や腎盂、尿管がん等尿路系のがんです。血尿がきっかけでご自分で来院されて幸運を獲得されたのです。

また12か条のうち、9条、10条、11条の定期検診と医師への相談が大切です。医師は親身になり知恵と方向性を示してくれると思います。それがチャンスにつながります。

私たちは皆、百人百様の人生を過ごします。自分はどの様な役割で、どの様に生きたいのか。健康管理は一人ひとりが自分との問いかけです。それが田原榮一先生の「自己責任に基づく健康管理」に当たるのではないでしょうか。

再度、「がんを防ぐための新12か条」の読み起こしをお願いします。

＊上記患者さんの奥さんの同意を得ています。

「がんを防ぐための新12か条」
がん研究振興財団

1. たばこは吸わない
2. 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
3. お酒はほどほどに
4. バランスのとれた食生活を
5. 塩辛い食品は控えめに
6. 野菜や果物は不足にならないように
7. 適度に運動
8. 適切な体重維持
9. ウイルスや細菌の感染予防と治療
10. 定期的ながん検診を
11. 身体の異常に気がついたら、すぐに受診を
12. 正しいがん情報でがんを知ることから

新会員紹介

富下 哲基
下関東
2021年4月15日
飲食業

椋木 和彦
美祢
2021年4月6日
石灰石採掘、製造、販売

三浦 英恒
宇部西
2021年4月6日
化学製品製造

原田 征直
山口県央
2021年4月27日
信用金庫

森 哲也
山口県央
2021年4月27日
地方銀行

寺本 光司
岩国
2021年4月15日
石油工業（石油精製）

平野 茂
岩国
2021年4月15日
金融（外国為替銀行）

佐々木 博明
柳井
2021年4月6日
普通銀行

安並 直樹
柳井
2021年4月20日
証券業

坂井 信教
広島安佐
2021年4月1日
旅行代理店

上野 孝史
広島東
2021年4月14日
バス・トラック販売修理

寺見 靖
広島東
2021年4月28日
電気通信事業

檜垣 純一
広島東南
2021年4月19日
総合建設

藤井 聖
呉
2021年4月1日
ビルディング管理

喜多村 祐輔
福山
2021年4月12日
運送業

北村 太郎
福山
2021年4月12日
自動車販売

籔田 健一
福山
2021年4月19日
液化石油ガス販売

河原 聡
福山南
2021年4月22日
新聞発行

松長 学
福山南
2021年4月22日
生命保険

国際ロータリー第2710地区事務局
〒732-0822
広島市南区松原町1-5
ホテルグランヴィア広島 6F
TEL:082-506-0055
FAX:082-263-2323
E-mail:info@ri2710.com
URL:http://ri2710/com/

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度会員増減・出席率（2021年4月度）

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数 年度初7/1	当月 末日	当月 内女性	本年度 入会	本年度 退会
1	長門	74.34	19	17	3	1	3
	下関	60.60	45	43	1	2	4
	下関中央	72.34	38	38	8	0	0
	下関東	68.51	56	65	3	10	1
	下関北	72.30	41	43	1	2	0
	下関西	79.34	32	32	0	2	2
計		71.24	231	238	16	17	10
2	萩	97.92	51	50	1	0	1
	萩東	88.05	25	27	0	2	0
	美祢	73.38	24	23	1	1	2
	小野田	70.92	40	40	2	1	1
	宇部	86.30	42	42	2	4	4
	宇部東	70.08	12	9	1	0	3
	宇部西	70.60	48	48	4	3	3
計		79.61	242	239	11	11	14
3	防府	91.00	56	57	1	4	3
	防府北	96.91	23	22	2	1	2
	防府南	76.54	40	42	6	4	2
	山口	88.13	40	43	4	7	4
	山口県央	92.17	27	25	1	2	4
	山口南	95.46	44	42	5	1	3
計		90.04	230	231	19	19	18
4	光	60.92	44	44	0	3	3
	周南西	100.00	54	57	6	6	3
	徳山	90.00	43	43	1	5	5
	徳山セントラル	78.91	22	24	1	2	0
	徳山東	90.00	46	49	0	3	0
計		83.97	209	217	8	19	11

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数 年度初7/1	当月 末日	当月 内女性	本年度 入会	本年度 退会
5	岩国	83.97	63	64	0	6	5
	岩国中央	88.81	38	38	4	2	2
	岩国西	90.92	60	62	5	3	1
	柳井	80.00	31	30	1	3	4
	柳井西	89.32	22	23	5	4	3
計		86.60	214	217	15	18	15
6	広島	100.00	112	122	2	14	4
	広島安芸	80.00	44	42	3	0	2
	広島安佐	79.14	21	21	1	1	1
	広島東	90.00	105	114	9	19	10
	広島北	99.00	98	103	0	6	1
	広島陵北	89.41	56	55	2	0	1
	大竹	61.08	31	30	0	0	1
計		85.52	467	487	17	40	20
7	広島中央	80.00	74	74	7	0	0
	広島廿日市	75.25	23	20	1	1	4
	広島城南	90.00	40	40	3	1	1
	広島南	100.00	84	89	0	9	4
	広島東南	80.00	96	93	13	6	9
	広島西南	89.14	71	69	3	1	3
	広島西	80.00	86	87	3	3	2
計		84.91	474	472	30	21	23
8	江田島	80.51	18	18	0	1	1
	東広島	88.99	26	28	2	4	2
	東広島21	73.63	19	19	4	0	0
	呉	89.88	69	69	1	3	3
	呉東	90.98	33	33	1	0	0
	呉南	91.41	56	56	1	2	2
	西条	98.18	33	34	2	4	3
計		87.65	254	257	11	14	11

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数 年度初7/1	当月 末日	当月 内女性	本年度 入会	本年度 退会
9	広島空港	75.77	28	28	3	0	0
	因島	85.29	16	16	1	1	1
	三原	83.79	57	55	0	2	4
	尾道	83.06	76	84	2	9	1
	尾道東	85.54	55	51	7	1	5
	瀬戸田	53.33	3	3	0	0	0
	竹原	94.21	18	16	3	1	3
計		80.14	253	253	16	14	14
10	府中	71.67	25	20	2	0	5
	福山	93.57	83	83	0	7	7
	福山東	83.84	47	47	3	1	1
	福山丸之内	94.56	29	30	1	2	1
	鞆の浦	78.36	21	20	0	0	1
	福山REC2710※	88.01	13	12	2	0	1
計		85.00	218	212	8	10	16
11	福山赤坂	92.23	52	54	5	4	2
	福山北	98.58	38	38	2	4	4
	福山南	91.99	52	58	2	9	3
	福山西	85.66	33	34	2	2	1
	松永	92.16	51	50	2	2	3
計		92.12	226	234	13	21	13
12	吉舎	88.28	14	14	0	0	0
	三次	67.89	35	40	1	8	3
	三次中央	60.89	38	40	5	2	0
	庄原	71.68	31	31	5	3	3
	東城	66.36	18	18	1	0	0
計		69.70	136	143	12	13	6
第2710地区計		82.93	3154	3200	176	217	171

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」
※システムの都合上、平均出席率は暫定的な数字となっております。今年度終了後、最終的な出席率をお伺いいたします。

編集後記

今年は例年より二十日も早く梅雨入りしましたが、世間では未だコロナ禍にあり、振り返ると大きな変化が多く慌ただしい毎日が続いております。皆様どの様にお過ごしでしょうか？

さて、コロナの影響で昨年は残念ながら中止となりました「阿弥陀寺のアジサイ祭り」ですが、今年は令和3年6月1日（火）～30日（水）まで開催されます。

西日本一を誇るこのアジサイ祭り。境内のアジサイは昭和50年頃より植え始め、「西のアジサイ寺」を目指し、昭和63年に防府商工会議所青年部や地元有志の協力を得て植樹活動を本格的に開始されました。

現在、「アジサイ寺」として有名となりましたが、実はアジサイだけではありません。他にも春の桜、秋は紅葉季節の花たちが彩りを添えます。また、冬の雪景色も情緒豊かな風情を醸し、四季を通じて楽しめるいつ行ってもほっとする古刹です。　　林　勲